



# 平成26年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社

コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 金丸 恭文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	8,004	26.3	870	49.7	899	31.7	509	9.1
25年12月期第1四半期	6,337	20.1	581	151.9	683	137.5	467	134.5

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 470百万円 (8.9%) 25年12月期第1四半期 516百万円 (148.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年12月期第1四半期	11.42	
25年12月期第1四半期	10.43	

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
26年12月期第1四半期	19,025		13,162		68.3	291.40
25年12月期	19,225		13,047		67.1	288.99

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 13,003百万円 25年12月期 12,895百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年12月期		750.00		8.00	
26年12月期					
26年12月期(予想)		8.00		9.00	17.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年12月期の第2四半期末の配当金につきましては、当該分割前の金額を記載しております。

(注2) 平成26年12月期(予想)の期末配当金9円の内訳につきましては、普通配当8円、創業25周年記念配当1円になります。

## 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,200	19.6	1,790	14.0	1,820	7.2	1,060	2.1	23.75
通期	33,400	11.1	4,000	19.3	4,040	17.0	2,280	12.4	51.09

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	47,664,000 株	25年12月期	47,664,000 株
26年12月期1Q	3,040,800 株	25年12月期	3,040,800 株
26年12月期1Q	44,623,200 株	25年12月期1Q	44,832,112 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想数値及び将来に関する記載は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基いており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	11
4. 補足情報 .....	12
(1) 受注の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は8,004百万円（前年同期比26.3%増）、営業利益は870百万円（同49.7%増）、経常利益は899百万円（同31.7%増）、四半期純利益は509百万円（同9.1%増）となりました。

当第1四半期におきましては、当社及びFutureOne株式会社が好調だったこと、株式会社eSPORTSが加わったこと等により、前年同期と比較して連結売上高が増加しました。また、前年同期と比較して売上高販管費率が低下したこと等により、連結の営業利益・経常利益・当期純利益についても増加いたしました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。なお、文中のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。

#### ① ITコンサルティング事業

金融業・製造業・流通業・サービス業の業務改革を伴うITシステムの刷新・統合に関するプロジェクトが引き続き順調に進捗し、売上が前年同期比で増加いたしました。また、大手地方銀行において、金融クラウド（SKYBANK）のフレームワークを活用した最新の渉外・融資支援システムが稼働開始し、金融業向けのソリューションメニューが拡大しております。

東南アジアのビジネスについては、前年同期比でマレーシア子会社は売上・営業利益とも増加したものの、シンガポール子会社で一部のERP導入コンサルティング・サービスの開始が遅れたことにより赤字額が拡大し、合計の売上高は323百万円（前年同期比27.7%増）、営業利益は29百万円の損失（前年同期は27百万円の損失）となりました。

この結果、売上高は4,809百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は685百万円（同34.0%増）となりました。

#### ② パッケージ&サービス事業

FutureOne株式会社は、複数の大型プロジェクトの稼働開始、消費税率改正対応、Windows XPのサポート終了に伴うバージョンアップ等により売上・利益とも大幅に増加しました。株式会社アセンディアも、売上・利益とも堅調に推移したことにより、売上高は1,376百万円（前年同期比29.7%増）、営業利益は192百万円（同336.8%増）となりました。

#### ③ ニューメディア&ウェブサービス事業

前第2四半期連結会計期間末に連結子会社とした株式会社eSPORTSは、スポーツ・アウトドア用品のネット販売が好調に推移し、売上・利益とも増加しました。一方、東京カレンダー株式会社は、ネットサービス化の遅れにより売上が微減となり、出版の原価が上昇したことも合わせて、前年同期比で赤字が拡大しました。

この結果、売上高は835百万円（前年同期比816.7%増）、株式会社eSPORTSののれん償却額を反映した営業利益は26百万円の損失（前年同期は4百万円の損失）となりました。

なお、株式会社eSPORTSの連結子会社化に伴い、「ニューメディア&ウェブサービス事業」を新たなセグメントとして追加し、同社及び前第1四半期連結累計期間において「その他」で集計していた東京カレンダー株式会社を当該セグメントにて集計しております。前年同期比については、前第1四半期連結累計期間の数値をセグメント変更後の数値に組み替えた上で比較を行っております。

#### ④ 企業活性化事業

食品スーパーを営む株式会社魚栄商店において、売上高は1,152百万円（前年同期比2.2%増）となりましたが、粗利率の低下や電力料金の値上がり等により、営業利益は11百万円（同48.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は19,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ199百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金（前連結会計年度末比+323百万円）が増加した一方、受取手形及び売掛金（前連結会計年度末比△564百万円）や未収入金（前連結会計年度末比△200百万円）が減少したこと等によるものであります。

また、負債は5,862百万円となり、前連結会計年度末に比べ314百万円減少いたしました。その主な要因は、短期借入金が増加（前連結会計年度末比+495百万円）したものの、買掛金（前連結会計年度末比△148百万円）や未払金（前連結会計年度末比△143百万円）、未払法人税等（前連結会計年度末比△684百万円）が減少したこと等によるものであります。

なお、純資産は13,162百万円となり、前連結会計年度末に比べ115百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が増加（前連結会計年度末比+152百万円）したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額1,065百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益を901百万円計上したことや売上債権の減少額536百万円等により、298百万円の収入(前年同期は793百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出25百万円や無形固定資産の取得による支出19百万円、敷金及び保証金の差入による支出105百万円等により、124百万円の支出(前年同期は156百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払267百万円がありましたが、短期借入金の純増加額495百万円により、227百万円の収入(前年同期は455百万円の支出)となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ382百万円増加し、7,275百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期通期の業績予想につきましては、前回発表(平成26年2月6日付)の業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,892,910	7,216,802
受取手形及び売掛金	4,330,728	3,766,282
有価証券	1,865	60,604
商品及び製品	462,055	442,156
仕掛品	107,765	88,811
繰延税金資産	217,576	216,547
未収入金	1,541,943	1,341,636
その他	434,919	744,146
貸倒引当金	△11,388	△12,240
流動資産合計	13,978,375	13,864,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,228,480	3,232,510
減価償却累計額	△2,782,062	△2,801,126
建物及び構築物（純額）	446,418	431,383
土地	109,474	109,474
その他	1,956,834	1,982,600
減価償却累計額	△1,555,282	△1,586,200
その他（純額）	401,551	396,400
有形固定資産合計	957,444	937,258
無形固定資産		
のれん	823,705	757,745
ソフトウェア	703,544	669,361
その他	21,480	21,037
無形固定資産合計	1,548,729	1,448,144
投資その他の資産		
投資有価証券	1,757,591	1,697,551
敷金及び保証金	951,363	996,330
繰延税金資産	25,518	74,333
その他	55,626	55,796
貸倒引当金	△49,582	△48,405
投資その他の資産合計	2,740,517	2,775,605
固定資産合計	5,246,691	5,161,009
資産合計	19,225,067	19,025,757

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,660,351	1,511,486
短期借入金	35,000	530,000
未払金	774,748	631,470
未払法人税等	1,024,280	340,181
賞与引当金	167,483	143,859
品質保証引当金	12,109	88,951
プロジェクト損失引当金	173,600	164,500
ポイント引当金	2,439	2,515
その他	959,622	1,078,140
流動負債合計	4,809,634	4,491,105
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
資産除去債務	357,691	361,658
その他	10,239	10,146
固定負債合計	1,367,931	1,371,804
負債合計	6,177,566	5,862,909
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,495,772
利益剰余金	10,506,520	10,659,264
自己株式	△1,540,983	△1,540,983
株主資本合計	12,883,124	13,035,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,158	37,289
為替換算調整勘定	△74,683	△69,908
その他の包括利益累計額合計	12,475	△32,619
少数株主持分	151,900	159,597
純資産合計	13,047,500	13,162,847
負債純資産合計	19,225,067	19,025,757

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）
売上高	6,337,203	8,004,884
売上原価	4,160,551	5,392,776
売上総利益	2,176,652	2,612,107
販売費及び一般管理費		
役員報酬	74,265	79,381
給料及び賞与	779,676	764,652
研修費	9,579	9,591
研究開発費	10,376	31,528
減価償却費	24,170	24,416
採用費	63,166	72,761
その他	634,069	759,713
販売費及び一般管理費合計	1,595,305	1,742,044
営業利益	581,347	870,062
営業外収益		
受取利息	747	845
受取配当金	987	1,116
持分法による投資利益	45,237	41,272
為替差益	48,766	—
その他	7,210	7,701
営業外収益合計	102,950	50,936
営業外費用		
支払利息	101	2,207
自己株式取得費用	1,005	—
為替差損	—	15,697
その他	12	3,464
営業外費用合計	1,119	21,369
経常利益	683,177	899,630
特別利益		
投資有価証券売却益	35,573	—
関係会社株式売却益	—	2,138
特別利益合計	35,573	2,138
特別損失		
固定資産除却損	490	—
特別損失合計	490	—



（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）
税金等調整前四半期純利益	718,260	901,769
法人税等	240,678	382,819
少数株主損益調整前四半期純利益	477,582	518,949
少数株主利益	10,196	9,219
四半期純利益	467,385	509,730
少数株主利益	10,196	9,219
少数株主損益調整前四半期純利益	477,582	518,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,335	△49,782
為替換算調整勘定	△21,975	3,818
持分法適用会社に対する持分相当額	5,810	△2,317
その他の包括利益合計	39,171	△48,281
四半期包括利益	516,753	470,667
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	504,003	462,970
少数株主に係る四半期包括利益	12,749	7,696

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	718,260	901,769
減価償却費	81,047	99,644
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,983	△324
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15,592	△22,946
品質保証引当金の増減額（△は減少）	△243	76,842
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	39,100	△9,100
事務所移転費用引当金の増減額（△は減少）	△14,261	—
受取利息及び受取配当金	△1,735	△1,962
支払利息	101	2,207
持分法による投資損益（△は益）	△45,237	△41,272
固定資産除却損	490	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△35,573	—
関係会社株式売却損益（△は益）	—	△2,138
売上債権の増減額（△は増加）	170,601	536,668
たな卸資産の増減額（△は増加）	△11,343	38,852
仕入債務の増減額（△は減少）	179,929	△145,109
その他	238,267	△68,748
小計	1,300,826	1,364,381
利息及び配当金の受取額	2,135	1,879
利息の支払額	△101	△2,265
法人税等の支払額	△509,231	△1,065,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	793,629	298,609

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△75,933	△25,454
無形固定資産の取得による支出	△138,805	△19,891
投資有価証券の売却による収入	57,240	—
関係会社株式の売却による収入	—	25,000
敷金及び保証金の差入による支出	△211	△105,130
敷金及び保証金の回収による収入	—	84
その他	1,200	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,510	△124,192
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△182	495,000
自己株式の取得による支出	△148,660	—
配当金の支払額	△306,838	△267,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	△455,682	227,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	322	△18,821
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	181,759	382,631
現金及び現金同等物の期首残高	4,184,672	6,892,975
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,366,431	7,275,607

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサルティング事業	パッケージ&サービス事業	ニューメディア&ウェブサービス事業	企業活性化事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,247,980	871,497	90,849	1,126,876	6,337,203	—	6,337,203	—	6,337,203
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,522	189,315	332	819	201,990	—	201,990	△201,990	—
計	4,259,502	1,060,812	91,182	1,127,696	6,539,194	—	6,539,194	△201,990	6,337,203
セグメント利益又は損失(△)	511,295	44,025	△4,479	23,107	573,948	205	574,154	7,192	581,347

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額7,192千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサルティング事業	パッケージ&サービス事業	ニューメディア&ウェブサービス事業	企業活性化事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,805,495	1,212,460	835,493	1,151,433	8,004,884	—	8,004,884	—	8,004,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,169	163,542	332	711	168,756	—	168,756	△168,756	—
計	4,809,665	1,376,003	835,826	1,152,145	8,173,640	—	8,173,640	△168,756	8,004,884
セグメント利益又は損失(△)	685,257	192,321	△26,509	11,922	862,992	541	863,533	6,529	870,062

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額6,529千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更等）

前第2四半期連結会計期間において、株式会社eSPORTSの株式を取得し、連結の範囲に含めておりますが、前第3四半期連結会計期間において重要性が増したため、「ニューメディア&ウェブサービス事業」セグメントを新たに追加して集計しております。また、前第1四半期連結累計期間において、東京カレンダー株式会社の事業を「その他」で集計しておりましたが、報告セグメントの追加に伴い、「ニューメディア&ウェブサービス事業」セグメントで集計するように区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：千円)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	3,731,572	6,059,985	4,235,755	6,259,581
パッケージ&サービス事業	698,459	798,809	1,205,011	1,160,328
ニューメディア&ウェブサービス事業	111,151	33,042	90,041	15,110
合計	4,541,183	6,891,836	5,530,808	7,435,019

(注1) 前第3四半期連結累計期間においてセグメントの変更を行っており、前第1四半期累計期間の金額は、変更後の報告セグメントの区分に組み替えて集計しております。

(注2) 受注高には為替レート変動に伴う金額調整分を含めております。